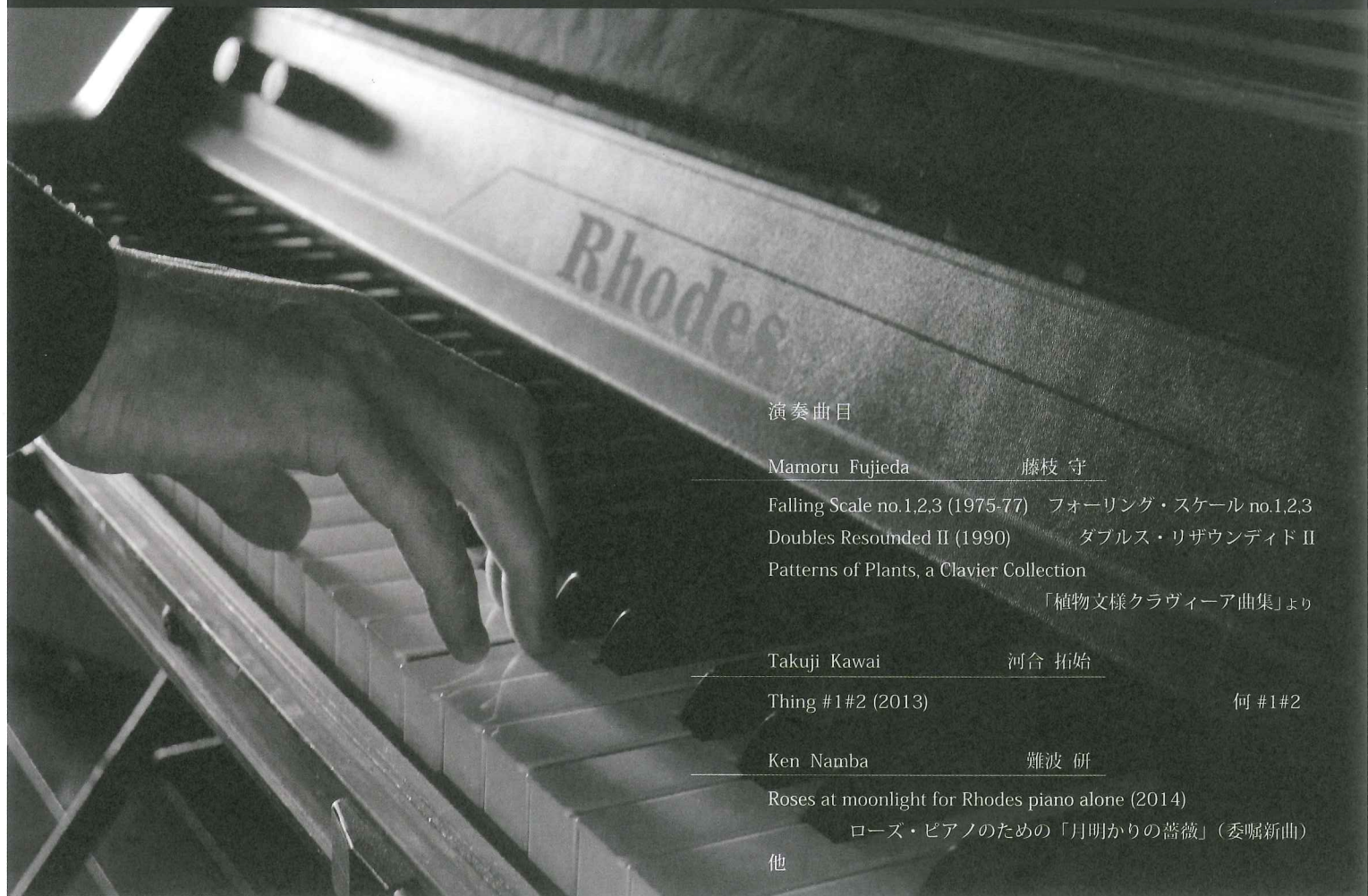


# Satoru Sunahara

## Rhodes piano solo concert



### 演奏曲目

- |  |                            |
|--|----------------------------|
| Mamoru Fujieda                                   | 藤枝 守                       |
| Falling Scale no.1,2,3 (1975-77)                 | フォーリング・スケール no.1,2,3       |
| Doubles Resounded II (1990)                      | ダブルス・リザウンディッド II           |
| Patterns of Plants, a Clavier Collection         | 「植物文様クラヴィアア曲集」より           |
| Takuji Kawai                                     | 河合 拓始                      |
| Thing #1#2 (2013)                                | 何 #1#2                     |
| Ken Namba  | 難波 研                       |
| Roses at moonlight for Rhodes piano alone (2014) | ローズ・ピアノのための「月明かりの薔薇」(委嘱新曲) |
| 他  |                            |

2014年6月3日 | 火 |

京都芸術センター 講堂

18:30 open 19:00 start

一般 3500円 | 前売り 3000円 | 学生 1500円

砂原 悟

ローズ・ピアノ ソロコンサート

◇ご予約&お問合せ  
マイルストーンアートワークス  
tel : 090-3295-6912  
e-mail : info@milestone-art.com  
お申込み URL : <http://www.milestone-art.com/>  
※QRコードから購入専用ページへアクセス頂けます  
◇その他のプレイガイド  
京都芸術センター窓口 (10:00-20:00)  
チケットぴあ  
tel : 0570-02-9999 URL : t.pia.jp  
チケットぴあPコード【227-277】

主催/マイルストーンアートワークス  
共催/京都芸術センター  
音響/三井康嗣 (株式会社ジーベック)



## Satoru Sunahara Rhodes piano solo concert

### Rhodes Piano

#### ローズピアノについて

Harold Rhodes (1910-2000) によって、1940年代にGIの慰安目的の音楽療法プログラムとして開発された。最初期は軍用飛行機の余剰パーツを用いて作られ、発音構造的にはトイピアノと似たものであった。これにピックアップをつけてアンプによって音量を増幅するように改良される。1959年から1973年までフェンダー社との合弁事業によって、Fender Rhodesの名で生産される。1973年独立後、75年くらいからFenderの名がロゴから消え、単純にRhodes Pianoと呼ばれるようになる。構造はハンマーによって、トーンジェネレータという金属棒を叩き、トーンバーという捻った形状の金属板を共振させる。チェレスタとヴィブラフォンを想起させる独特の音色である。

登場以来、多くの著名ポップスアーティストたちから支持されて、エレクトリック・ピアノの代名詞的存在になる。今回使用する mark V は 1984 年に登場、事実上最後の Rhodes である (2006 年に mark 7 として復刻されたが、現在生産されているかは不明)。チック・コリアがこよなく愛したことで知られる楽器。



#### ◆砂原悟 (ローズピアノ)

東京芸術大学付属高校を経て、1983年同大学卒業。同大学院在学中の1985年ドイツ学術交流会 (DAAD) の奨学金を得て渡独。1987年ミュンヘン音楽大学マイスタークラスを修了して帰国。1988年東京芸術大学大学院修了。1993年まで同大学院博士後期課程に在籍。現在、日本各地で独奏、室内楽、歌曲伴奏などの演奏活動とともに、コンクール審査、音楽雑誌「ムジカノーヴァ」での執筆活動なども行っている。2005年よりクラヴィコードの演奏を開始。この頃より藤枝守の作品発表に関わり、自由学園明日館、NTTコミュニケーションセンター、金沢21世紀美術館、茨城県近代美術館など全国各地で演奏。2008年マイルストーン・レーベルより発表された《クラヴィコードの植物文様》(藤枝守作曲)はレコード芸術誌で「準特選」を受けた。宮島敏、中山靖子、クラウス・シルデ、小林仁の各氏に師事。京都市立芸術大学准教授、東京芸術大学非常勤講師。1984年日本音楽コンクール入選。1987年ポルト市国際ピアノコンクール(ポルトガル)入賞。1988年クロイツァー賞受賞。

#### ◆藤枝守

カリフォルニア大学サンディエゴ校音楽学部博士課程修了。博士号 (Ph.D.) を取得。湯浅譲二、モートン・フェルドマンらに師事。純正調によるあらたな音律の方向を模索。植物の電位変化のデータに基づく『植物文様』という作曲シリーズを展開。CDに《Patterns of Plants》(TZADIK) など多数。金沢21世紀美術館、京都芸術センターなどでサウンド・インスタレーションを手がける。最新作は、高橋アキのための《植物文様第24集〜 In a Chromatic Field》。2014年6月にCD《ゴシックハーブの植物文様》(演奏: 西山まりえ) がリリース。九州大学大学院芸術工学研究院教授。

#### ◆河合拓始

ピアニスト、即興演奏家、作曲家。幼時よりクラシックピアノを学び、1987年頃から即興演奏を始める。京都市大学卒業後、1991年東京芸術大学大学院修士課程 (音楽学専攻) 修了。演奏活動や即興音楽家として様々なジャンルのアーティストと共働。1998年頃から作曲を行なう。近年は現代音楽作品に再び取り組み、高橋悠治、松平頼暁、藤枝守、平石博一、J. ケージ、M. フェルドマン、G. シェルシなどを演奏している。

#### ◆難波研

作曲家、ピアニスト。2004年、2007年にウィーンに短期留学しルネ・スタールのマスタークラスを受講、ディプロマを取得。荻久保和明、長生淳、梶場富美子、カルロ・フォルリヴェジらに師事する。作曲家としての活動以外に、ヴィジュアル系バンドのギタリストとして活動。また、テレビドラマにピアニスト役として出演他、様々なジャンルアーティストとのコラボレーションを行なっている。

photo・design nigatuzora

### CD information

砂原悟  
《クラヴィコードの植物文様》  
作曲 / 藤枝守

耳の裏の奥底にそっとしのびこむ植物の声。  
砂原悟が弾くクラヴィコードによって  
「フラジャイルな響きの縦れ織り」に変容した  
「植物文様クラヴィア曲集」。  
MAM-0001 ¥2,500 税込

## 京都芸術センター KYOTO ART CENTER

〒604-8156  
京都市中京区室町通錦葉下る山伏山町546-2  
TEL:075-213-1000 FAX:075-213-1004  
URL: <http://www.kac.or.jp>

地下鉄烏丸線「四条駅」、阪急京都線「烏丸駅」  
22番・24番出口より徒歩5分。  
駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

